

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大牟田市立三池小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒837-0923  
福岡県大牟田市大字新町289-1

E-mail : miike-es@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 228名 女子 172名 合計 400名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

##### ◇本校ESDの目標

- 持続可能な開発のために求められる原則・価値観及び行動が、あらゆる教育や学びの場に取り込まれること。
- すべての子どもが質の高い教育の恩恵を享受すること。
- 環境、経済社会の面において、持続可能な将来が実現できるような価値観と行動の変革をもたらすこと。

##### ◇本校のESDの推進指針

- 地域の特色から、環境・人間・福祉・ボランティア・郷土学習などの横断的・総合的な課題の学習を行う。
- 地域と直接関わる体験を重視し、自ら課題を見出し、主体的に問題解決できるようにする。
- 各学年のねらいを明確にし、学習内容と各教科等や各学年間の連携を図り、系統的・発展的な指導ができるようにする。
- 指導体制や地域との協力体制をつくり、学習が効果的に進められるようにする。

##### ◇ESDで育てたい資質や能力

- 系統的な思考力（多面的・総合的なものの見方・考え方）
- 持続可能な発展に関する価値観（多様性の尊重）
- 代替案の思考力（クリティカル・シンキング）
- 情報収集・分析力
- コミュニケーション能力

##### ◇各学年の主な活動内容

- 1～6年「三池農園で野菜を育てよう」1学期～2学期
  - ・各学年で校内にある三池農園に野菜の苗や種を植え、地域の方の指導を仰ぎながら、お世話をしながら育てた。収穫したものは、栄養教諭の協力のもと、一部給食の食材として活用してもらった。特に、5年生は地域の休耕田をお借りして、稲作作りに取り組んだ。田植えから稲刈りまで本物体験を行い、収穫した米を調理してお菓子を作り、米づくりでこれまでお世話になった地域の方々への感謝の会を開いた。また、この取組については、拡大校内研（公開授業・研究協議会）を実施し、市内の学校へも成果を発信した。
- 4年「リフレス大牟田の野外宿泊体験活動」1学期 5月
  - ・郷土の山「大間山」を縦走し、郷土の自然を観察しながら、野外体験施設「リフレス大牟田」で1泊2日の野外宿泊体験を行った。天体観測や川辺の蛍の観察、飯ごう炊さんによるカレーライス作り、オリエンテーリング等の活動を通して、自然の豊かさを学んだり、友達と協力する態度を培ったりした。

- 1～2年「地域体験学習」2学期 10月
  - ・地域の史跡（普光寺、定林寺）を散策し、地域のボランティアの方々のお話や説明を聞いたり、地域の自然に親しんだりした。
- 3～6年「地域体験学習」2学期 10月
  - ・三池山登山を通して、地域の史跡や自然を探索し、郷土の宝となっている所以を調べ、学習のまとめとして新聞作りを行い、保護者、地域の方へその成果を発信した。
- 6年「校区遺産ウォーク」2学期 11月
  - ・江戸時代の柳河藩、立花藩として栄えた三池街道沿いの校区内の史跡を地域のボランティアの方々の説明を受けながら探索し、歴史の背景や史跡の意味等について調べ、そのまとめをカルタで表現して、報告会を行った。
- 5年「独居老人宅訪問」2学期 11月
  - ・地域の民生委員、福祉委員さん、保護者の協力のもと、地区ごとに分かれて、一人暮らしのお年寄り宅を訪問し、自分たちのお手紙や手作りプレゼントを渡し、交流を行った。お年寄りの方から多数のお礼の電話や手紙が寄せられた。
- 1年～6年「学習発表会」3学期 2月
  - ・1年から6年まで、ESDや様々な体験、日頃の学習を通して学んだことを中心に、保護者、地域の方々へ様々な発表を行った。特に6年生は、本校最高学年の伝統となっている「三池絆太鼓」を披露し、伝統の重さを感じることができた。
- 1年～6年「三池初市参加」3学期 3月
  - ・江戸時代から250年続く三池初市の祭りの舞台上、各学年が音楽発表や踊りの表現、太鼓の演奏を行った。

#### ◇成果と課題

##### (ア) 成果

- ・地球規模の問題と身近な生活を関連してとらえ、その共通な課題を見出すことで、自分達にできることは何かということを明らかにして、実際の行動へ移すことが少しずつできるようになってきた。
- ・友達の考えに対して、単なる否定や批判から、建設的な批判へと意見の述べ方が変容してきた。つまり、互いの考えを認め合う姿が身につき、さらによりよくするためにはという観点で話し合いが進むようになってきた。

##### (イ) 課題

- ・教師が校区内の地域のよさについてさらに教材開発を進め、子どもが自己の問題として主体的に問題解決を図ることができ、地域へ積極的に発信していく授業作りを行っていきたい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）